

第 12 回米原市定例教育委員会

日 時：平成 21 年 12 月 17 日
14 時 30 分開会
場 所：米原市役所山東庁舎
3 階 第 2 委員会室

(出席者) 教 育 委 員：稲村委員長 堀田委員長職務代理者 河居委員 小路委員
瀬戸川教育長

教育委員会事務局：中谷教育部長

教 育 総 務 課：馬淵課長 北村課長補佐

学 校 教 育 課：中川課長

ま な び 推 進 課：三田村課長 小北館長

書 記：川 瀬

1. 委員長あいさつ

- ・米原市立山東東小学校と米原市山東西小学校の統合について 12/15 の議会最終日に記者発表が行われた。今年度末から来年に向けて、本格的に整備をしていく必要がある。
- ・今年度の教育委員会学校訪問が 12/3 に終了した。幼保については、7/8～7/15 までの期間に 9 つの園を 3 日かけて回り、小中学校については、11/10～12/3 までに 18 校について 7 日かけて回った。教育委員としては、協議事項等をいかに現場に活かせるかが重要になってくる。学校訪問については、人事訪問等との関係も含めてですが、訪問の方法（日程調整や大規模校の訪問時間等）を次年度に向けて検討する必要がある。

2. 事務局からの報告

【教育総務課より概要説明】

【学校教育課より概要説明】

【まなび推進課より概要説明】

委 員：芸術展覧会のそれぞれの場所に居られた方は、ボランティアの方々ですか？

事務局：主に、文化協会の方々のご協力くださいました。

委 員：AED についてですが、テレビでも報道されているような期限切れ等の問題は無いですね？

事務局：学校関係については、点検調査を終え、すべて異常なしという結果でありました。

委 員：県教委による学校訪問もあったと思うが、指摘事項を教えてください。

事務局：県教委の訪問には、大きく2つに分けられます。教科訪問（国語科についての授業式訪問等）と教職員課が行う人事訪問となります。この時期行われるのは人事訪問で、学校の施設整備等についての指摘事項があるわけではありません。人事に関する訪問となります。

委員：1月4日（月）17：00からの教育委員会仕事初め式についての参加要請については、教育委員全員参加でよろしいか？

事務局：委員各位のご参加をお願いしたい。

3. 議題

議案第51号 米原市立山東東小学校と米原市山東西小学校の統合について

【学校教育課】

委員：「(仮称)新しい学校をつくる委員会」のメンバーの選任については、組織を3月中には出来上がっているようにしておく必要がある。

事務局：平成22年度に向けての準備の中に含んでおりまして、来年1月～2月にかけて組織の編成作業や統合に向けての交渉等についても、進めていく方向です。

委員：新しい学校の教育課程の編成や学校の中の諸々についての準備を平成22年度2学期までには、決定していく必要がある。

事務局：まずは、学校の特色等の基本的な幹を決定していく必要がある。教頭・教務が担当となって、新学習指導要領の改訂も含めた教育課程等についての基本的な部分の決定、運動会や卒業式等のやり方についての決定は学校側でお願いし、PTAや同窓会といったところについては、双方で寄っていただき決定をお願いすることとなります。先日、今回の決定事項を学校側（校長・教頭）へ説明に行き、来年度、地域の方の目に見えるような形での両校の交流の機会を積極的に設けて欲しいということをお願いしてきました。両校の教務担当間で、交流できる授業や行事についての擦り合わせを行っているとのことでした。両校のPTA同士でも、合同で何か出来ないかという地域の要望もありましたので、反映させていければと思います。学校側だけの決定ではなく、地域や保護者が一緒になって統合に向けていけたらと思います。

委員：教育委員会で主となる担当を決定し、今後の雑務に取り組んでもらう必要があると思う。

議案承認

議案第52号 米原市子ども読書活動推進計画について

【まなび推進課】

委員：図書館主催の読書啓発について、読書感想文の募集や群読といった学校と図書館と連携して行うという文面はあるのか？

事務局：「連携」という表現はありますが、具体的な取り組みについては、記載されていません。ボランティアとしては、読み聞かせを行うことによって、純粋に子ども達に

喜んで欲しい、楽しんで欲しいという思いだけなのですが、それを聞いた後に感想文を求めるということが、子どもにどのように影響を与えるかについて、先生との思いのズレもあるため、そこまでふれていません。学校との連携が必要となってくると認識しています。

委員：感じたことを自分の文字や言葉で表現するという力、すなわち読解力には力を入れる必要があると思う。子供達にとっても、学力の一番の弱点は読解力だと思います。それを高めていくということも、図書館の仕事として認識しておいてほしい。

委員：課題図書等について取り組んでいただいているが、読書感想文を書くことで、読む・書く・発表するということが積み重なり、子ども達の力になると思います。

事務局：学校の先生、図書館職員、ボランティア間での意見交換の場を設けている。

先生方が言われるには、読書感想文を書いても、まとめられた冊子のようなものがないので、形として残らない。唯一の場である、成果発表会も3年後にはなくなってしまう。そういう、子どもたちの成果を見せる場を残すために、どこがどう動いてやっていくのが問題になっています。

委員：何か、市民の目に形として見てもらえるような物を残してもらえよう検討願いたい。

委員：年に1回の成果発表の際、中学3年生の生徒の発表がありましたが、中学3年生でそれだけの読解力が身に付き、表現できるものかと大変驚きました。発表の場を設けることによって、刺激を受けて頑張っていく生徒も出てくるのではないのでしょうか。

委員：ZTV等で人権作文を取り上げているが、そういう媒体を利用するのも良いと思います。

委員：あまり、先生が添削しすぎてしまうのではなく、本人の表現として残してもらえると、さらに良いのではないのでしょうか。

委員：やはり、発表する場を設けるということが、一番重要だと思います。

委員：滋賀県の図書館教育研究大会に参加しましたが、米原市のPRを行ってきたことを含めてですが、先日の学校訪問の際、どこの学校も本を読むということに取り組んでおられました。特に、柏原小・息長小・坂田小については興味をもったのですが、ボランティアの方が図書館の本の整理等を行ってくださっていました。横の連携を強化していってほしい。また、息長小の校長が話していたが、家庭での読書タイムは、子どもが親に本を読むという取り組みを行っているそうです。

事務局：息長小については、校長の取り組みが素晴らしいと思う。前に出て、子どもと関わりをもっていく姿勢は大切だと思います。情報収集を行ったり、他のアイデアを目でみることによって、また違ってくるのではないかと思います。また、取り組みを公表していくということも大切だと思います。

事務局：学校支援地域本部の事業が開始し、コーディネーター（図書館の職員）が学校へよく出向く機会があるのですが、子どもたちの読書、図書館の整備の状況についての情報が入ってくるようになりましたし、米原・近江地域の学校の図書室を見学させていただく機会もあり、相互の情報交換に活かせるように考えていきたいと思えます。

委員：この計画の16頁に、「指標の設定」がされていますが、最終年度にしか成果指標が確認出来ないということになっているが、それではどういう傾向になっているかわからないと思えますので、中間年に一度方向性を確認するための作業を挟んだ方が良くないかと思えますので、検討をお願いいたします。

事務局：検討していきたいと思えます。

議案承認

議案第53号 後援名義使用承認について

【まなび推進課】

【協議案件】

○スクールソーシャルワーク「学習会シリーズ9」

【学校教育課】

後援承認

4. その他（報告事項により当日資料あり）

○米原市教育振興基本計画策定委員について

【教育総務課】

○学校給食コンクール入賞報告について

【教育総務課】

委員：学校給食コンクールに入賞された生徒への表彰については出来ているのか？

事務局：直接、県の方より双葉中学校へ送られているのではないかと思います。

委員：報告会を開き、表彰してあげるべきと思います。ZTV等で報告をしてあげるのも良いと思います。

委員：最優秀賞に選ばれた作品は、学校給食に出すというような計画はあるんですか？

事務局：給食メニューには入れたいという意向です。学校給食会からの問い合わせもあり、給食メニューへの採用を検討していると報告させていただきました。

委員：1月20日からの給食月間に伴って、報告してあげると良いのではないのでしょうか。

事務局：情報政策課には情報提供を行いました。取材体制がどのようになっているか

は未定です。

委員：実際に給食に出てくると、また良いのではないのでしょうか。

○水源の里まいばら元気みらい条例に関わる小冊子の作成について 【学校教育課】

委員：小学生向けの、難しくない物にしてもらいたい。

事務局：専門書のようなものにはならないと思います。

委員：水源の里の関係というと、どのようなものを考えているのか？

事務局：水・食物・動物・自然といった、米原市の環境の良さを子ども達に向けて伝えていくためのものを考えています。

委員：選任された方々は、専門的過ぎるのではないか？

事務局：小学校5・6年生にターゲットを絞り、理科との関係も考慮しながら、また、専門的な知識をお借りしながら、わかりやすい絵や写真を使ったものを作っていけたらと思っています。

○新型インフルエンザによる学級閉鎖状況等について 【学校教育課】

○英語弁論大会、ジュニアオリンピック等各種全国大会出場結果報告について

【学校教育課】

○教育のつどい（2／6）の開催について

【学校教育課】

委員：教育のつどいの対象のところですが、一般市民・校園保護者・校園教育関係者とありますが、表現の仕方が去年と変わったのか。去年は、学校評議員やPTAも明記されていたように思います。

事務局：校園関係者の中に、学校評議員やPTAも含まれるのだと思います。

委員：PTA役員等への要請も必要かと思います。

委員：説明者が専門用語を使用されているのが気になりました。

事務局：出来るだけ、理解してもらえるような言葉や内容で行いたいと思っています。

委員：学校の取り組み等を発表する内容がないように思います。報告ばかりではなく、子どもの動きを伝えていくべきだと思います。

事務局：今の時期からお願いするということになると、なかなか子どものモチベーションを上げるのは無理だと思います。日常的に活動していることがあれば良いのですが、少年合唱団等がないので、なかなか難しいものです。

委員：「ほたるっち」はいかがですか？指導者の方も、子ども達も一生懸命になって練習をしておられますし、是非、発表をお願いされるのも良いかと思います。

○米原市スポーツ顕彰候補者選考委員の委嘱について 【まなび推進課】

○平成22年度成人式の開催について 【まなび推進課】

委 員：今年度は何名が成人式の対象となるのか？

事務局：490名の方へ既に案内を送付済です。県外へ転出されている方で、連絡が取れていない方も数名おられるので、若干名増えるかと思えます。

○幼保一元化の再検討および認定こども園制度の検証について 【こども家庭課】

【教 育総務課】

委 員：現在、乳児担当となっている職員の勤務体系はどうなっているのか？

事務局：早朝保育の7時30分～8時30分は、全職員がローテーションで対応しております。8時30分～16時30分は、同じ保育士により対応となります。

委 員：一人で担当されているんですね。休憩時間はとれるのか？

事務局：お昼休みというのは、正直言って取得が難しい状況です。乳児ですので、2時間半くらいのお昼寝の時間を利用して、連絡帳を記入したり休憩時間を取ったりと、園で工夫して割り振っていただいています。認定こども園としての認識が、職員の連携が強まっていると感じます。

委 員：検証の中の体制についてですが、研修会の内容について、日々の教育にかかる保育園と幼稚園の先生が何名おられるのか存じませんが、保育園免許、幼稚園免許、両方の免許を有する方がどのくらいおられるのかを改めて教えてもらいたい。

事務局：研修会につきましては、今年度は指導主事が入ってくださった事によって、昨年度よりは、研修会の在り方も充実しているなと思っています。実践研修を行ったりしています。職員の免許についてですが、正規職員の97%が両免許を有しています。夏休みを利用して、免許の取得に尽力していただいております。

委 員：保育園と幼稚園の文書については、2部送られてくるのか？

事務局：市に届いた時点で、担当課で連携を図って、同じ内容の文書であれば、一つにまとめて渡すようにしています。しかし、国から届く文書につきましては、何とも出来ませんので、そのまま届いてしまいます。今回のインフルエンザ対応につきましても、文書の発送について、現場が一番苦勞されているのかと思えます。内部での連携を図っていただいて、一つずつ整理できていくのかと思っています。

事務局：組織改革について説明をさせていただきましたが、こども元氣局内で体制を整えていきたいと考えております。

委 員：3ページ3番の結果について、もう少し詳しく教えてください。

事務局：保・幼の施設だけで検討されてきた部分があるが、在り方検討委員会の中で、小・中学校も合わせた、子どもの適正な集団ということで、一貫した方針を検討させ

ていただいております。地域によっては、息郷学区や醒井学区については、かなり少子化が進んでおり、小・中学校との問題も合わせた問題として検討していく必要があると思っております。

委員：認定こども園だけの話ではないということですね。わかりました。

○その他

・教育委員会仕事初め式 1月4日（月）17：00～

次回

定例教育委員会 1月18日（月）午後 3時30分～
山東庁舎 2階会議室にて

以上をもって第12回定例教育委員会を 17時15分に終了した。

平成 年 月 日

上記について承認します。

委員長 _____

委員長職務代理者 _____

教育委員 _____

教育委員 _____

教育委員（教育長） _____